

▶会社の概要や特徴

弊社は長野県の東部に位置する佐久市にあり、主に公共土木・建築・舗装工事を中心に「誠実」「協調」「奉仕」を社是・社訓とし、地元根差して堅実に建設業を営んでおります。会社創立は1922(大正11)年、設立は1948(昭和23)年です。蓄積された会社の歴史を生かしながら、年々変わりゆくニーズに沿った「いい会社づくり」に務め、社員全員で企業活動を行う社風を大切にしています。

▶取り組んだ理由きっかけ

働き易く快適でやりがいのある職場づくりは、弊社が目指す「いい会社づくり」に繋がる、をテーマに週休2日制に取り組みました。今後施行される働き方改革関連法への適合や、発注者のニーズに沿うことは、社員の福祉と人材確保、会社の未来に向けてやるべきこととして実践しております。

▶実現による効果など

- ・これからの建設業は、会社の利益確保と共に「新3K」である「給料・休日・希望」を実現し、魅力ある会社とならなければなりません。弊社では社員の高齢化が進み、技術の承継は喫緊の課題であります。人材確保に向けた社内の制度改革や、兼務ではありますが採用担当者を指名し、会社の採用目標を明確に指示すると共に、HP等を充実し外部に向けた情報発信を積極的に行い採用活動を行っています。その結果、来年度は5年ぶりに新卒技術者(大卒女性、高卒男性)2名の入社が予定されております。
- ・弊社の受注工事は主に公共工事です。国交省、県等においては「週休2日制」「ICT」「CCUS」の取り組みは必須とななっています。資格取得の奨励、報奨金の給付等の社内制度の充実をはかると共に、社員にその現状を伝えています。徐々に意識は変わってきましたが、今後より一層社内の意識改革を進めると共に、会社と社員の資質向上をはかってまいります。

▶4週8休実現へのプロセス

2019年4月より週休2日制(休日総数112日)を導入し、社内カレンダーを配布し周知しました。毎月開催する全体会議(オンライン会議)でその実施を促すと共に、年休の時間単位の取得、メールによる年休申請を可能としました。

▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

- ・弊社は作業所に直行・直帰により勤務しており、休日の取得や時間外勤務の把握が課題となっております。新しい方法での残業・有休の見える化に取り組んでいます。
- ・週休2日制は社会のニーズであり、公共工事の加点項目となること、社員の健康や採用活動に有効であることは現実としてとらえ、その実施を促しています。これとは裏腹にあまり強引に進めることにより、現場で働く人達のモチベーションが損ねられることも考慮しなければなりません。
現場で働く人の責任感を尊重し、バランス良く周知・徹底することを心がけています

▶独自の取組や工夫されてる点

2021年4月より毎月第二水曜日を「ファミリーデー」としました。その日は社員全員が定時に仕事を終え、会社から「お寿司」等のプレゼントを自宅に持ち帰ります。地元店への協力、そして家族への感謝を伝え、家族団欒の時間を過ごすと共に、定時退社の習慣付けを行っています。